



耳をひらいて音で遊ぶ

やまがに



県音寸んほ



10/25(土) 15:00 - 26(日) 11:30 in 北山

岐阜県は山県市の最奥にある北山集落の北山には、青さが自慢の清流神崎川、足をのばすと日本一といわれる円原の伏流水が流れ、森と水と共に生きる暮らしがあります。

安土桃山時代に遡ると「神崎村」があったそうなの

人口が減った今、廃校となった小学校を農家レストランとしてひらき、この村を訪れる人をあたたかく迎え入れています。夜はムササビ、鹿の声・・・どんな音が山合に響くのでしょうか。小学校で眠り、水音に包まれた静けさの中から音が目覚める朝。ただただ、耳を澄ませたり、自分のペースで歩いてみたり、村の人や生き物と出会ったり・・・山県の音、味、水、空気を体いっぱい吸い込む秋の旅へおんせえよお～



日時 10月25日(土) 15:00～26日(日) 11:30

集合・宿泊場所；岐阜県山県市神崎100 北山交流センター (P有)

参加費；4,500円(宿泊、夕食、朝食弁当、音さんぽ参加費込)

※2日目昼食代、集合場所までの往復交通費は別途。

定員；20名(先着順)

申込〆切；宿泊ご希望の方は10/20(月)まで

持ち物；水筒、寝間着、洗面道具、バスタオル、歩きやすい靴・恰好、お弁当箱、お箸、手ぬぐい、色鉛筆、お気に入りのスケッチブック

10月25日(土)

13:22「岐阜駅」[発]岐阜バス→谷合→

14:55「北山交流センター」バス停着

15:00「北山交流センター」集合・受付

15:30 夕方音さんぽ

耳のたいそう、川の音を聞く

18:00 北山農家レストラン

「舟伏の里へおんせえよお～」で夜ごはん

20:00 夜の音さんぽ

10月26日(日)

5:30 起床

6:00 朝の音さんぽ 出発

白鬚神社で朝ごはん

涙岩、神崎川の川原等北山をめぐり

10:15 湧水で珈琲シェアタイム

11:00 チェックアウト準備

11:30 終了

12:38 バス出発→岐阜駅 14時7分[着]

奈良県出身。善福寺在住。

11年前、南大東島で音に魅かれ、こどもたちと始めた島の音ひらいをきっかけに島のサウンドスケープを研究。

こどもからおじいおばあちゃんまでいっしょに音さんぽをかさね、旅先で、暮らしで、その風景や人にみみをすます。

鎌倉の地に耳をなじませ、感覚をひらく音遊びを行います。

【音の案内人】

岩田 茉莉江

<http://www.ototamari.net/>

申し込み方法 下記の情報を記入し右記の「申し込み先・お問合せ先」にFAX、メール、又はお電話にて申し込み可能となっております。皆様お誘いあわせのうえ、ご参加ください。

ふりがな 氏名			
性別	男 女	生年月日	
住所			
交通手段を 教えてください	自家用車	公共 交通機関	

申し込み先・問い合わせ先

山里生活体験推進委員会

(グリーンプラザみやま内)

電話 (0581)55-2615

FAX (0581)55-2634

mail: s_yamaguchi@g-yamagatasya.org

未就学児等の託児が必要なお子さんをお連れの場合は別途料金で託児を承り致します。ご相談ください。